



縄文村歴史探訪バスツアー 福島県南相馬市へ！

6月1日(日)、縄文村歴史探訪バスツアーを開催し、福島県南相馬市の「浦尻貝塚縄文の丘公園」と「南相馬市博物館」を巡りました。ツアーには市内をはじめ、県内各地から歴史好き30名が参加しました。

浦尻貝塚縄文の丘公園

「縄文人と同じ場所に立つ」がコンセプト。

最初の訪問地は、1年前にフルオープンした縄文時代前期から晩期まで3,000年間続いたムラ「浦尻貝塚」を紹介する「浦尻貝塚縄文の丘公園」です。

ガイダンス棟



浦尻貝塚を紹介する「ガイダンス棟」。ここで浦尻貝塚について詳しくご説明いただきました。説明パネルだけでなく、土器の出土状況を再現したコーナーやさわれる貝塚の絵画など、これからの公園散策が楽しめる工夫がいっぱい！



貝塚観察館



「さとはま縄文の里史跡公園」にも貝層はぎ取りはありますが、ここは日本初の立体的なはぎ取り！なんと貝塚の上部まで見られるのです。浦尻貝塚の特徴でも

ガイダンス棟で学んだあとは、いよいよ公園内へ！この公園の特徴は「極力手を加えず縄文時代の風景を残していること」。縄文人が歩いた道、丘から見える太平洋、縄文人が暮らした集落の跡。復元されたものがないからこそ、この場所に暮らした縄文人の生活を感じることが出来ました。

公園内へ



南相馬市博物館

伝統行事相馬野馬追と南相馬の歴史。



南相馬市といえば、重要無形民俗文化財に指定される「相馬野馬追」が有名です。常設展示の入口には野馬追の一番の見せ場「神旗争奪戦」が大迫力で再現されています。江戸時代の「野馬追絵図」や、野馬追に関する特別展を解説いただき、その歴史を詳しく学びました。参加者さんからは「いつか本物を見に行きたい！」という感想が寄せられました。

「いちにち学芸員」 参加者募集！

土器ドキ研究所：8月2日(土)

土器の 모양を写し取ったり、厚さや大きさを測って縄文土器を大研究します！

骨ほね研究所：8月3日(日)

貝塚から出土した骨と現代の標本を比べて、なんの動物の骨かを調べます。

夏休みのご予約
はお早めに！

体験学習のお申込みは来館の2週間前までとなります。子ども会やスポ少等、見学をご希望の場合はお早めにご連絡をお願いいたします。予約状況はホームページでご覧いただけます。→→→→→

時間※両日共通

午前の部 10:00 ~ 12:00
午後の部 13:00 ~ 15:00

定員 各回 10名程度(大人もOK)

料金 無料 ※入館料がかかります

申込 ①参加者全員の氏名・学年
②ご住所 ③電話番号
④希望の研究所・時間

奥松島縄文村歴史資料館
TEL: 0225 - 88 - 3927
(水曜休館) (メール)



縄文村 SNS



Instagram



Facebook

縄文村からのお知らせ、縄文村の日常を更新しています！フォローも大歓迎です。

